


取扱説明書


OZFT280/ OZFJ450

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この製品は家庭用です。飲みものの以外には使用しないでください。また、業務用として使用しないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

警告

 **こどものいたすらに注意して、乳幼児の手の届くところに置かない。**
思わぬ事故の恐れがあります。

注意

 **分解、改造、修理は絶対に行なわない。**
事故の原因になります。

冷たい飲みもの以外に使用しない。

ストーブやコンロなどの近くに近づけない。
変形・変色、やけどの原因になります。

電子レンジでの加熱はしない。
火花が飛び、危険です。


飲みものを入れた状態で長く放置しない。
成分の腐敗や変質の原因になります。また塩分を多く含んだものは、塩分によりサビの原因になります。

落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えない。

本体をつけおき洗わない。

食器用洗浄機、食器用乾燥機を使用しない。
変形・保冷不良の原因となります。

保冷専用です。
本体に熱い飲みものを注がないでください。ハンドルの破損や変形、冷却剤の性能を損なったり、冷却剤が漏れる原因になります。

 **持ち運ぶときに飲みものがこぼれないように注意する。**

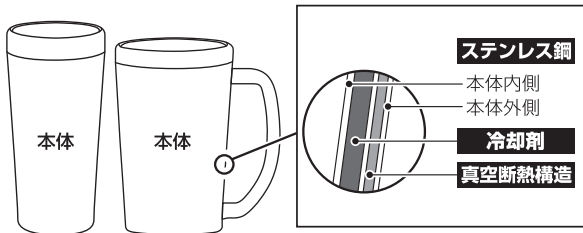
においの強いものを入れると、本体においが残ることがあります。
品質上問題ありません。「お手入れのしかた」に従って汚れやにおいを落とし、十分に乾燥させてください。

周囲環境の変化によっては結露することがあります。

使用後は必ずきれいに洗う。

冷却剤がもれた場合は、飲みこんだり直接ふれたりしないように注意してください。

各部の名称・内部構造について



本体はステンレス三層構造で、本体内側と外側の間は真空断熱構造・冷却剤になっています。そのため外気への熱伝導がおさえられ、冷たさを保つことができます。

ご使用になる前に

- ・はじめてご使用になる前に、傷・凹み、ひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- ・底面の製造ロットシールは、はがさないでください。
- ・はじめてご使用になるときは、本体を食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
- ・品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

準備

1. 本体を十分に洗っておきます



食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。

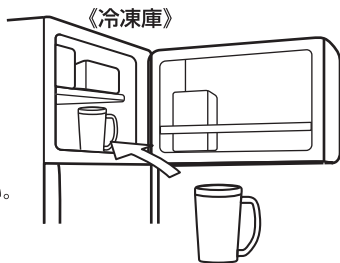
2. 本体をよく拭いてから、冷凍庫に入れてください



本体の飲み口を上にして入れてください。
冷凍庫に入らない場合は、横に入れてください。
(横にして入れた場合、冷却剤が片寄るため、保冷効力が低くなる場合があります。)

3. 冷凍庫で12時間以上凍らせてください

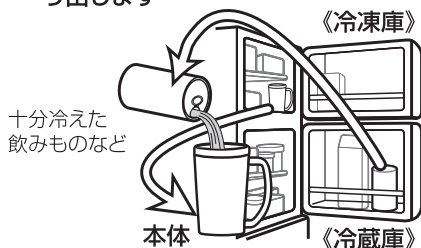
真空断熱構造のため、冷えるのに時間がかかります。



(逆さまにして入れないでください。)

ご利用方法

1. 冷凍庫から十分に凍った本体を取り出します



⚠️注意

冷凍庫から取り出した時は、表面が冷たくなっていますので、お取り扱いにご注意ください。

2. 十分に冷えた飲みものを入れて、冷たい飲みものをお楽しみください

⚠️注意

十分に冷えた飲みものを注いでください。

冷えていない飲みものを注ぐと、すぐに保冷効果がなくなります。保冷効果を持続させるため、低温の飲みものを注ぐようにしてください。

- 室温や飲み切る時間により、本体内側に飲みものが凍りつく場合があります。また、飲みものの種類(糖度やアルコール度数のちがい)によって、凍ってしまう場合があります。

特に水やお茶などの場合は、凍りつく場合がありますのでご注意ください。

お手入れのしかた

通常のお手入れ

十分に洗って乾燥させてから保存してください

お手入れ・保存について

- ・ お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ・ ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- ・ 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

- ・ 食器用洗剤をつけたスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。
- ・ 汚れが落ちない場合、水でうすめた酸素系漂白剤を本体の内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。

▶▶つぎのページにつづく▶▶

お手入れのしかた（つづき）

お手入れでの注意

- ・ 本体は煮沸しないでください。
食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。
- ・ 本体を水中に放置しないでください。
- ・ シンナー、ベンジン、たわし、みがき粉、クレンザー、塩素系漂白剤などは使用しないでください（漂白剤を外側に使用すると、ロットシールなどのはがれの原因になります）。

本体の内側が変色したとき

1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけてスポンジなどでよく洗ってください。

2. 斑点状の赤いサビが付着している場合、水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほどにうすめたぬるま湯を本体の内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。
3. ザラザラしたものが付着している場合、水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほどにうすめたぬるま湯を本体内側に入れ、約3時間後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。

異臭がするとき

本体の内側に汚れが付着していないか確認してください。ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>



製品情報に関するお問い合わせ

よくあるご質問

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

 株式会社 **ドウシシャ** www.doshisha.co.jp

お客様相談室 **0120-104-481**

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。

※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

MADE IN JAPAN